

しばれの森から

森林官業務日誌 No.3

こんなこともあったんだね。



○平成26年4月1日(火)
今日から平成26年度の業務が始まりますが、今回は昨年度の業務の中で印象深かった出来事を振り返ります。

①ミズナラの巨木発見！！ (平成25年9月3日)

トドマツ人工林を調査した時にミズナラの巨木を発見しました。胸高直径(太さ)が、約1m60cmで、人の身長と同じくらいありました。きっと長い歳月、この森を見守り続けてくれているのでしょう。



ミズナラの巨木をバックに撮影です。(写っているのは、前任の斗満森林官と前任の勲祢別森林官です)

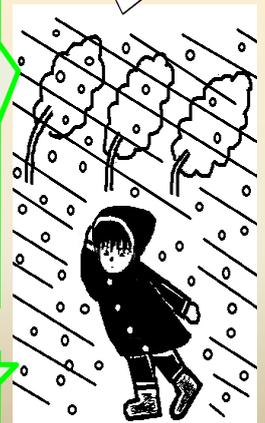


アカエゾマツの人工林が被害にあった箇所です。折れたり、根むくれにより倒れたりしています。

②台風26号による倒木被害の発生。 (平成25年10月16日)

台風26号(16日15時に温帯低気圧)の影響により、16日から17日かけて、暴風雪となりました。湿った雪が降ったため、雪の重みで木が倒れるなどの被害が発生しました。特に林道への倒木が多く発生し、ほとんどの路線で通行ができなくなりました。

積雪により、停電も発生しました。



帯広では、16日に観測した雪は観測史上4番目に早く、積雪は観測史上2番目に早いものでした。

一緒に山登りしませんか？



③北稜岳町民登山会に参加。 (平成25年10月6日)

昭和48年から開催され、第40回記念となる「北稜岳町民登山会」に参加しました。

北稜岳(1,254m)は、陸別町から西方およそ30kmの地点(斗満森林事務所管内)にある山で、頂上からは雌阿寒岳や斜里岳などが眺められます。

登山口まで案内標識があり、奥斗満林道の終点に山小舎があります。そこから登山開始です！！



登山を無事に終えて撮影です。(手前に写っているが、陸別森林官です)

今日の業務はこれで終了です。